

老朽化した公共施設の
対応を！



栗原 収
議員

問 消防本部庁舎は建築後50年に達しようとしているが、今後の整備方針を聞きたい。また、通信指令機能がある河南消防署との機能分担はどうするのか。

市長 市民の生命、財産を守るためには、消防本部庁舎の建てかえが必要であると判断した。また、通信指令機能についても、消防本部庁舎に配置されるべきと考えており、新庁舎建設に合わせて業務のあり方について考えていく。



▲消防本部庁舎

◆新足利市民会館整備

問 芸能文化活動や芸術文化団体支援の充実を今後も図るため、新市民会館建設にはどのような整備が必要と考えているのか基本的な構想を聞きたい。

市長 新市民会館の整備に当たっては、本市の芸術文化の発信拠点としての役割や、生涯学習活動の拠点としての機能も考慮しながら検討していく。これまでの文化芸術活動が維持、継承できるように、歴史と文化のまち足利に最もふさわしい、夢の広がる市民会館を整備していく。

歴史展示施設の
建設について聞う！



中山 富夫
議員

問 歴史展示施設は本市の魅力を発信する上でも必要と考える。市民会館を複合施設として建てかえをすることで、莫大な予算をかけずに歴史展示施設の実現ができるのではないかと。

政策推進部長 施設の複合化については、さまざまな可能性を考慮しながら検討していかなければならないと考えている。宝物館などの複合化については、歴史展示施設のあり方についての方向性や議論が尽くされていない状況であり、現時点では難しいものと考えている。

◆いちご一会とちぎ国体の
ソフトボール競技

問 2022年のとちぎ国体に向けて総合運動場の施設改修を計画しているとのことであるが、硬式野球場のスコアボードについても国体を機に電光掲示板に変えるべきと考えるがどうか。

教育次長 スコアボードの電光掲示化については、国体に向けた施設整備として大変重要と思っている。国体に関する補助金の中で、今後県や国へ要望していきたい。



▲硬式野球場スコアボード

福祉避難所の整備を！



富永 悦子
議員

問 災害時に高齢者や障がい者等の要配慮者が安心して生活できる福祉避難所の整備について聞きたい。

健康福祉部長 災害時には指定避難所ごとに地区福祉避難所を設置し、介護や健康相談などを受けられるなど、安心して生活ができる一定の配慮がなされた部屋やエリアを確保する。さらに、拠点福祉避難所を各幸楽荘などに設置し、要配慮者の特性に配慮しながら支援を行う。

◆ごみ減量対策

問 古紙のリサイクルを促進すること、資源化につながる。紙類の資源回収率を高めるため、市民に「雑がみ回収袋」を配布してはどうか。

生活環境部長 雑がみ回収袋は、紙類分別に効果的な方法であるが、コスト面の課題もある。

新聞紙やカレンダーなどで作成する手づくりの雑がみ袋をPRする自治体もあることから、本市でもより有効な方法を検討していく。



▲雑がみ回収袋の一例